

1. 各所属における働き方改革の実践について

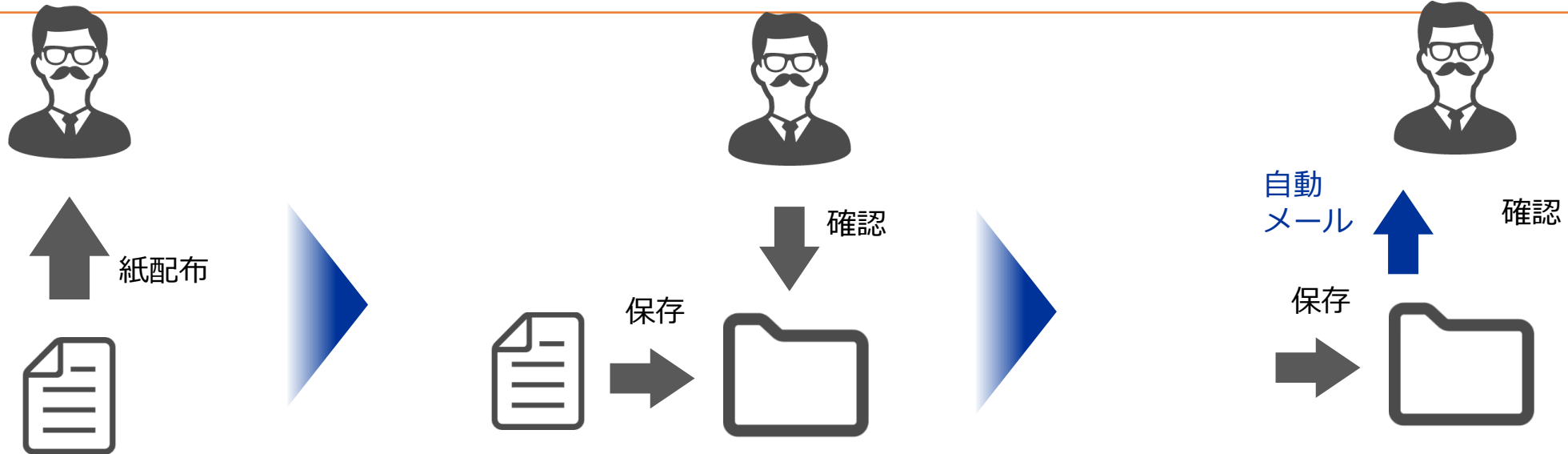
- 前回本部会議を受け現在実施中の取組みは、効果を評価しながら改善し、継続
- 成果が出ている取組み（現在とりまとめ中）は、全庁で取り組むこと（後日通知）

県庁における働き方改革の推進

例示①) 商工労働部の取組み

プレスリリースの部局幹部への共有をペーパーレス化

⇒ その結果生じてしまった不都合を「Box」の機能「Box Relay」で解消



従来のルール

プレスリリースをしたときは、部の幹部に印刷して配布

紙配布からBox保存に

ペーパーレス化し、ファイルをBoxに保存する形に
⇒いつ保存されたかわからない

自動でメールが届く

Box Relayを活用し、ファイルをBoxに保存したら、自動で幹部にメールが届く仕組みを構築

- ・ 紙で配布するという職員側の手間を解消
- ・ その結果生じた、確認のタイミングがわからないという幹部側の不都合も解消

県庁における働き方改革の推進

例示②) くすり政策課の取組み

「知識、経験値に左右される」専門業務で、熟練経験者に業務が偏りがち

⇒ 各人業務をToDoリスト化。LoGoチャットのノート上で逐次係メンバーで共有

【Before】

上司も同僚も、各人業務について

- ・ 案件
- ・ 締切
- ・ 進捗

をそこまで把握していなかった
(※重要なもののみ共有)

そのため業務偏りも一定程度あり



【After】

●●主任のToDoリスト

今週～来週目途

- 1) 9/27-28 ●●製薬 実地(責任者) + 復命1-2日程度
- 2) 無菌復命 副主幹確認と調査員試験
- 3) 9/26受 承認審査(●●錠s)
- 4) カエル会議のWLBフォローアップ(9/27WLB踏まえ10/21中間報告準備)を働女課と調整
- 5) カエル会議関係作業(Excel ○使ってアジャイル開発モック⇒清水さんへ確認)

1箇月目途

- 1) 10月 2月承認GEの●●(原薬) / 書面→PMDAとの誤記対応照会マチ
- 2) 10/14 ●●(機登更) 調査
- 3) 11/29- PMDA●●合同

まち状態【10月中頃メド】

- 1) 7/28受 承認審査(●●顆粒) / 薬総研審査マチ
- 2) 9/下旬 無通告(●●)の呼び出し後報告書/梶さん作業マチ

それ以降

- 1) -10月 R5 予算ダマ検討(①品質、②県GMP・薬総研体制)
- 2) 10月 SIM研修(受講OK連マチ)、R S 原薬連続生産研修

業務進捗を**ほぼ100%**可視化

メンバー間での業務割振りや、急な休暇時のヘルプに役立つように

県庁における働き方改革の推進

2. 各所属におけるテレワークの推進について

- ・今年度より全職員を対象とし、手続きの簡略化、実施場所の拡充、利用拡大に向けた環境整備を行っているが、テレワークの支障となっている仕事の進め方や組織文化等を見直し、テレワークの推進に一層取り組むこと

3. 働き方改革の推進等に関する業績評価について

- ・各所属の働き方改革の取組み状況については、業績評価制度を活用し、期首における面談等を通じた取組み内容の検討・目標設定や期末での実績確認・評価をしっかりと行うこと